

2025年6月・7月受入れ

# 新着図書のご案内

姫路市立城郭研究室



姫路市埋蔵文化財調査年報 2024  
TSUBOHORI

姫路市埋蔵文化財センター

近世城郭の考古学

中井均 加藤理文/編  
高志書院

江戸幕府の役職就任と文書管理

吉川紗里矢  
ゆまに書房

旗振り山と航空灯台

柴田昭彦  
ナカニシヤ出版

北陸の中世城郭 50 選

佐伯哲也/編  
桂書房

洛中洛外図屏風 勝興寺本

針山康雄  
桂書房

篠山城下伝建地区まちづくりのあゆみ

丹波篠山市教育委員会  
篠山まちなみ保存会

建物疎開と都市防空

川口朋子  
京都大学学術出版会

カメラが撮らえた古写真で見る日本の名城

中井均・加藤理文・木戸雅寿  
中経出版

徳川将軍政治権力の研究

深井雅海  
吉川弘文館

縄張り図から読み解く近世城郭 西日本編

高田徹  
戎光祥出版

琉球王国とグスクの考古学

宮城弘樹  
吉川弘文館

城郭修復図の研究

神山仁  
戎光祥出版

山陰・山陽の名城を歩く 鳥取・島根編

中森祥 高屋茂男/編  
吉川弘文館

# 今月のおすすめ本紹介！！

## 名古屋城石垣ガイドブック

名古屋城調査研究センター

名古屋城石垣は慶長 15 年（1610 年）に、徳川家康の命で 20 家の大名による公儀普請で築かれました。各大名に丁場（担当箇所）を割り振って築かれたため、隣接する石垣には大名間でのわずかな技術の違いが見られます。そのうえ、名古屋城には各大名の丁場を示す「丁場割図」が残り、どの大名がどの位置を担当したかを知ることができます。本書では、この「丁場割図」の解説図が掲載され、石垣の違いの見分け方までわかりやすく紹介されています。

無機質で変哲のない印象を持たれがちな石垣の見方がわかり、各大名の技術や工夫を知ること、石垣見学がきっと面白く感じるはずです。

名古屋城内でお手頃な価格で販売されている本書を片手に、ぜひ石垣を巡ってみてはいかがでしょうか。

## 「日本の城を極める」

加藤埋文・中井均

お城巡りは、その立派な姿に感動することが醍醐味ですが、見どころがよくわからない方も多いのではないのでしょうか。そんな方々におすすめの一冊です。

本書は、著名な城郭研究家による共著で、全国の現存する城郭建築をはじめ、失われたものにいたるまで、その城ならではの特徴を、豊富な写真とともに紹介しています。さらに、石垣や堀などの土木技術に関する詳細な解説もあり、城の魅力を深く理解できる内容になっています。お城を巡る際に少し目を通すだけでも、見どころがよくわかり、観光が一層楽しくなることでしょう。ぜひ手に取ってみてください。

- ※ 上記の図書は、日本城郭研究センター2階 城郭資料特別閲覧室にて閲覧していただけます。
- ※ 貸し出しはしていません。
- ※ 開室時間は、月曜日から金曜日 9:00~12:00 13:00~17:00
- ※ 土、日曜日・休日・年末年始は閉室しています。
- ※ 上記の図書以外にも姫路城や姫路の歴史に関する蔵書など貴重な書物をたくさん収蔵していますので、興味のある方は、是非お越しください。
- ※ 城郭研究室への問い合わせ先及びホームページは、下記のとおり。



姫路市立城郭研究室（日本城郭研究センター2階）

TEL 079 (289) 4877

URL <https://www.city.himeji.lg.jp/jyokakuken>